

早く来い来い不正月

以糸 二月廿かろと 翁せうしくと

いとであろうか

書まはじゆ殊^ト多^ク かね^ハクリス^マス^スの

いお^リ駐^シつ、十二月二十^ニ五日^ニ正^日が^日ら

大いそぎで不正月甲にと いそがしおつた^ハ

崇しお^ノん

予^ハ信^ノ山^ノやいころと クリス^マス^スの^ハい^ハを^ハ

さ^リ それ^ハうしりこも^ハして^ハた

その後^ハけ 黒^豆 有^りま^すに 一生^ハ命^ハだ^ハた

本^ハ 11^ノの^ハう^ハから^ハか 何^もし^ハな^くそ^ノだ

へ^ハと^ハ伸^ばし^がつ^がり^だせ^りた

都^屋の^ハこと 身^ノの^ハ子^ハあり^のると け^もか^子

少^が よく^ハを^ハ平^氣で^ハい^らま^のだ^と思^う

そ^ノ時^ハ時^ノの^ハ杖^ハで^ハあ^きま^けて^ハい^らの^ハだ^とう^か

もし^ハれ^ハの^ハ

何^だり^か 久^しぶ^りに^ハ聖^理を^ハい^はいと^ハ思^うた

そ^ノう^ハ思^いた^ハい^らの^ハだ^ハん^じの^ハと^ハあ^りに

そ^ノの^ハい^はつ^たた^つた

それ^ハを^ハま^のわ^けに^ハ 少^しづ^かな^くの^ハで

